

事業優先順位	2 細事業:国際化推進事業				整理番号	01				
目的	国際化の潮流が加速する現状において、在住外国人が良好な市民生活を送ることができ、市民も今後の国際化社会に柔軟に適応できるようになることをめざす。									
目標	多文化共生の視点を加えた事業展開を重視し、昨年度に引き続き、在住外国人向けの各種ガイドブックの作成等を行う。									
事業実施主体	協働	事業開始年	平成3年度	根拠法令						
事業費・財源		平成25年度	平成24年度	比較		平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費 (決算額) (千円)	96	117	-21	コスト情報・従事職員数	総コスト (千円)	3,908	5,751	-1,843	
	一般財源	96	117	-21		内訳	事業費	96	117	-21
	国府支出金	0	0	0		人件費	3,812	5,634	-1,822	
	地方債	0	0	0		公債費	0	0	0	
	その他特定財源	0	0	0		一人あたり (円)	35	51	-16	
		0				世帯あたり (円)	83	122	-39	
		0				参考	職員数 (人)	0.50	0.71	-0.21
						再任用職員数 (人)	0.00	0.00	0.00	
今後の方向性	在住外国人にとって必要な情報を選択した上で、順次翻訳していく予定。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民及び在住外国人、河内長野市国際交流協会会員					
	A	A	A							



フィリピン台風被災者支援イベント
「ワールドフード&カフェ&バザー」
(H26. 2. 2 開催 参加者 437 人)



たすけあい広場
地域一斉防災避難活動に参加
(H26. 3. 16 開催 参加者総数 450 人)

細事業：国際化推進事業

1. 国際化推進事業

多文化共生の観点から、在住外国人が本市で安心して生活できるように、また地域社会で地域住民と円滑な生活ができるように、各課で作成している資料を翻訳し「外国人のための生活ガイドブック」を作成した。

- (1) 翻訳内容 「国保で元気」等
- (2) 翻訳言語 英語・韓国語・中国語



「国保で元気」（左から 韓国語版、中国語版、英語版）